

おんやぐ

No. 201  
令和3年8月

# 議会だより



## CONTENTS

令和3年第2回定例会

町の新型コロナ対策 ..... 2

審議結果 ..... 3

一般質問 ..... 4

提出議案 ..... 7

議会議員活動情報 ..... 9

昔の表紙から振り返る

「過去」と「今」 第2弾 ..... 10

# 町の新型コロナ対策

「新しい生活様式への対応」や「町経済の底上げ」をはじめ、「ワクチン接種体制の確立」など町が行っている新型コロナ対策等をまとめました。

**NEW**

6月定例会で予算化

これらの対策は、主に国からの交付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 内示額約3億7千万円)が充てられています。

## 公共施設の衛生管理 744万円

### ●3密対策や接触を少なくするための改修 653万円

飛沫感染対策のため、役場の事務室内にデスクパーテーションを設置。役場や公民館、そのほか公共施設において手洗い場の自動水栓化工事を実施。(こども園や小中学校は3月定例会で予算計上済み。)

## 家庭への支援 240万円

### ●国の特別給付金10万円を受け取っていない新生児に対し、同額を支給 240万円

国が行った10万円の特別定額給付金の支給対象の基準日以降に生まれた子どもに対し、昨年度に引き続き町から10万円を支給。

## 地元産業への経済支援 928万円

### ●観光協会が実施するスマートプレート設置事業への支援 100万円

スマートフォンをかざして観光情報等を取得できるスマートプレートを設置し、非接触型の情報発信を図る。このことによって来訪者が安心して利用することが可能。

※一部の予算を掲載しています。

令和2年度からワクチン接種体制などに要する予算が計上され、現在、新型コロナウイルスワクチンの接種が円滑に実施されています。ワクチン接種に要する費用は、全額国からの補助金等が充てられています。(上記の交付金とは別に交付されています。)



## ワクチン接種関係経費 856万円

### ●ワクチン接種体制の整備 638万円

保健センターをLED照明にするほか、万が一の停電に備えてワクチン保冷冷蔵庫無停電電源装置の設置工事を行う。

保冷冷蔵庫に対応するコンセントや接種会場に設置するパーテーションを購入。

# 令和3年第2回定例会

## 一般質問と議案審議結果

**\*一般質問**  P 3 6月16日に、3名の議員が一般質問を行いました。

質問 順番	質問事項	質問議員
1	1. 魅力ある地域づくり及び地域活性化について	滝口 一浩
2	1. 新体制 熊谷県政とのつきあい方について	堀川 賢治
3	1. コロナ禍における実態把握状況について 2. 駅裏未利用地の活用について 3. 役場組織の再編（課の分割や統廃合）について	北村 昭彦

**\*提出議案と審議結果** 各議案の説明は  P 7

### 6月16日 日程第1号

議案番号	件名	結果
報告第1号	御宿町水道事業会計予算繰越計算書について	報告
報告第2号	御宿町一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第3号	御宿町一般会計事故繰越し繰越計算書について	報告
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任と答申
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (御宿町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (御宿町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて (御宿町税条例等の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第4号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度御宿町一般会計補正予算第2号)	承認
議案第5号	御宿町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第6号	御宿町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第7号	町道路線の廃止について	可決
議案第8号	令和3年度御宿町一般会計補正予算(第3号)	可決
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択
発議第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	可決
請願第2号	「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択
発議第2号	国における2022年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	可決



## 滝口一浩議員

### 魅力ある地域づくり 売買を含めた町有地の活用を

#### 町長 — 積極的に町有地の売却を進めていく

#### ●町有地活用の検討を

**Q** 町では、地図混乱（須賀・浜地先）を行っています。土地の測量が完了すれば売買等も可能になります。が、売買を含めた町有地の活用をどのように考えていますか。

**A** 町総合計画に地図混乱地域を整備し、買受け希望のある貸付け土地の積極的な売却を引き続き進めると示されていますので、買受け希望の意思を示している方には整備が整い次第、売却を進めていきたいと考えています。

この地域は海岸に近く、御宿のリゾート地の一角を担う重要な場所の一つと認識していますので、売却等は入札による売却方法など様々な方法を検討し、公平、公正な運営を図りたいと考えています。

（答弁者：…企画財政課長）

この海岸線にある土地は、町にとつて大きな財産であり資産と考えています。

基本的な対応は、先ほど企画財政課長が述べたとおりです。関係する事業や産業の状況などを勘案し、自主財源の確保の観点を考慮しながら、町有地の積極的な売却を進めていきたいと考えています。

（答弁者：…町長）

**Q** 特に須賀・浜地先は、現在宿泊事業者の廃業などが続き、大きな建物が未利用のままになっています。ホテルが廃業して3年間放置されたままで、立地の良い土地が見苦しい状況に感じます。御宿の美しい海岸を楽しめる地区であることから、町有地も含めて活用等を検討していく必要があると考えています。

ホテルを売却した企業に対して町長自らアプローチをかけたことがありますか。

**A** 大型宿泊施設の未利用については、現在、情報収集に当たっています。

先日、所有者と間接的に連絡が取れて当初は2019年の開業を目指していたが、会社の事情やコロナ禍の影響により計画が遅れているとのことで、内容は東京近郊に



おけるリゾートホテルの再生を目指すとのことです。今後も情報収集に当たりますが、現在、間に入る方を通じてお会いする日程調整をしています。

様々な情報が得られれば、議員の皆さんにもお知らせしたいと思えます。

（答弁者：…町長）

#### ●移住定住施策の取組みは

**Q** 空き家バンクの近年の状況を教えてください。

**A** 空き家バンク制度は、平成27年度から実施しています。これまでの実績は売却希望物件が2件、賃貸希望物件が1件の計3件の物件登録がありました。

そのうち、現時点で売却希望物件1件の契約が成立しています。登録物件が少ない理由の一つに空き家の荷物を整理するのが大変で面倒ということが挙げられます。その

課題については、新たな制度を導入し登録物件を増やししながら、移住、定住を推進していきたいと考えています。

（答弁者：…企画財政課長）

**Q** 空き家バンクの結果が出ていないことから、早急に方向転換をした方が良いと思えます。町長は、その点をどのように考えていますか。

**A** 待ちの姿勢ではなく、町なかに職員が出ていかななくてはなりません。空き家バンクに空き家を登録する方の増加も必要です。空き家財等の処分に関する補助制度を活用した際には多くの予算を費やすため、空き家を十分に活用しなくてはなりません。空き家の活性化とともに移住定住の促進に繋がればと考えています。

（答弁者：…町長）

堀川賢治議員

熊谷知事の新しい県政がスタート  
二元代表制の町長の考えは



町長 — 議会と両輪のように町政を推進していく

**Q** 千葉県は、千葉市長の経験を持った熊谷知事が誕生されて、新しい県政がスタートしています。

熊谷知事が考える基本的な体制については、新聞等に次のとおり掲載されています。

1つ目は、それぞれの市町村に地域の課題を伺ったうえで、一緒に考えていきたい。

2つ目は、選挙戦で掲げた市町村との連携強化の実践として、県庁から遠い地域への訪問を優先し、県の考えを見える形にしてメッセージを届けます。と述べています。市町村はどのように困難な局面を正確に説明し、理解してもらうかが重要になると思います。さらには、町長のプレゼン能力も必要とされるのではないかと考えられます。

町は、熊谷県政とどのように関わっていくのかを伺います。

**A** 先日、県庁を訪れ、熊谷知事にお会いしてきました。

熊谷知事は、予算規模が小さな町村ほど、国・県の支援が重要であると認識されています。ご質問にありましたように、知事は、地域の課題を市町村長と遠慮なく意見交換をして認識を共有していきたいと考えています。

財源の創出をどのようにしたら良いかという点は、私や担当者においても、様々な事業や政策を県に要望や協議等をする際には、事業の広域性や普遍性を強調したいと思っています。加えて、千葉県にとつてもこの事業は大事なことだという事業の共有性の創出に工夫を凝らしていきたいと思えます。

言葉を変えて申し上げると、事業や予算について気兼ねなく県に相談や連携して協力を仰ぎます。千葉県を市町村の庭のようにしてください、共にやっていきましょう

というような印象を知事の視線から伺うことができました。

今、地方財政は、県や市町村ともに厳しい状況にあります。共に連携する認識に立って、御宿の町づくり施策の実現のため、財源の創出に首長として、先兵となつて奔走したいと考えています。

(答弁者：町長)

**Q** ともに有権者から選ばれた首長と議会による二元代表制について、熊谷知事は、次のとおり3つのキーワードを挙げています。

1つ目は、県議会は、県政を前に進めるパートナーです。

2つ目は、思い切った施策は、議会と協調しなければ実現できないとし、県政運営を両輪で担う県議会と共に歩調を合わせることは当然と位置づけます。

3つ目は、私が大事にしているのは、議員一人ひとりが何に力を入れて

いるか把握すること。そして、新たな政策を打ち出す際には、力を入れている議員の意志を聞き、政策と一緒に進めていきます。などと述べています。

熊谷知事は、首長、議会の立場、自治法が与えているお互いの権限を尊重して、千葉市長時代と変わらない両輪、いわゆる二元代表制で県政を進めると新聞等に掲載されています。

町長は、御宿町における二元代表制をどのように考えていますか。

**A** 熊谷県政における県の執行機関と議会の立ち位置は、県と同様に町も置き換えることができると思います。町議会は町政を前に進めるパートナーです。思い切った施策は議会と協調しなければ実現できません。

熊谷知事が大切にしているのは、議員一人一人が何に力を入れているのか把握し、政策と一緒に進

めていくこと、これらの言葉は身にしてみる言葉であります。

町の執行機関と議会はお互いの立場を尊重し合つて意見を出し合い、協議を重ねながら権限を正しく行使します。町民の利益を第一として、議会と両輪のように町政を推進していかねければならないと考えています。町政を進めるにあたり、常に私心なく、自らを正しつつ町政を進めていきたいと考えています。

(答弁者：町長)





## 北村昭彦議員

### アフターコロナにチャンスの到来を予見 駅裏の未利用地 活用の検討を

#### 町長— 関係者と協議を進めていく

#### ● コロナ禍での 実態把握状況は

**Q** 長引くコロナ禍では限られた予算をスピーディーかつ効果的に投入し、日々変化化する町の実態を正しく把握するべきと考えます。一方で、一部の方々からは「自分たちがどれだけ苦しい状況にあるのか、町は少しも分かかっていない。話を聞きにも来ない。」という声も届いています。これまで実態把握のためにどのような取り組みをされてきたのか、また今後の取り組み予定を伺います。

**A** 町内事業者の経営状況の把握状況は、各種融資制度の認定件数や相談内容、町商工会への聞き取りを通じて実態把握に努めています。町では、地域の活性化を図るため関係団体のご協力のもと、利子補給補助金や中小企業再建支援金の交付、プレミアム付商品券の発行など各種事

業者支援に取り組んできました。

今後も町商工会と情報共有に努め、町内事業者に寄り添った効果的な施策を検討していきたいと思います。  
(答弁者：産業観光課長)

**Q** 町内事業者の状況を伺いましたが、同様に、福祉や子育て教育関連を伺います。

**A** 福祉や子育て分野における実態把握は、アンケートのような全数調査を実施していません。

手挙げ式の福祉施策では手を挙げられない方が取り残されるのではないかと心配ですが、生活困窮であれば民生委員や社会福祉協議会、役場の福祉窓口などが相談窓口になります。社会福祉協議会の心配ごと相談は、月に2回実施しています。

生活困窮や児童虐待などは、こども園や児童館で身なりや身の回りの衛生状態を観察することで

発見につながり、こども園の使用料や給食費、児童クラブの利用料の支払い状況により家庭の経済状況も推測されます。今後これからのサインを注意深く見ながら関係者と連携し、声を上げられない人を取り残すことのないよう努めたいと考えます。  
(答弁者：保健福祉課長)

コロナ禍による児童生徒への生活上の問題把握は行っていないせん。しかし、現場の先生方が児童生徒の様子を観察するなど、日常的に気にかけていただいています。家庭や児童生徒の様子に情報があれば、教育委員会ともケース会議等で情報共有が図られています。今後も現場や関係課との連携を密にし、早めの対応をしていきたいと思います。  
(答弁者：教育課長)

**Q** アンケートの実施や訪問は様々な点

で難しいと承知しているが、この2つの提案を踏まえて町長の考えを伺います。

**A** 可能な限り町なかから出て、コロナ禍で困っている皆さんの色々なご意見を伺ってきたいと思えます。アンケート調査は、内容等を検討していきたいと考えています。  
(答弁者：町長)

#### ● 駅裏の未利用地 活用の検討を

**Q** コロナ禍によって人々の価値観やライフスタイルが変化しつつあり、アフターコロナに大きなチャンスの到来も予見されます。

長年の課題であった駅裏の未利用地の活用は、改めて検討しなおす時期と考えますが、これまでの検討状況と今後の取り組み予定を伺います。

**A** 未利用地の活用は、第1に環境美化の

視点から現在の状況を改善していかなければならないと思えます。

大半が民地であることから土地所有者の同意や協力が不可欠であり、解決すべき課題も多くあります。今後関係所管による検討を行い、活用に関わる素案づくりを進めて、関係者と協議を進めたいと考えています。  
(答弁者：町長)

**Q** 早めに何とかしたという町の意思表示を住民の皆さんに伝えること、またアイデアの募集や定期的なワークショップの開催など町の皆さんを巻き込んだ形の検討を進められれば良いと思えますが、町長はどのように考えますか。

**A** 駅裏の未利用地は御宿町にとって大きな重要なポイントです。関係者が多くいることから様々な意見をいただきながら進めていきたいと思えます。  
(答弁者：町長)

# 提出議案

## 専決処分の承認

### ●指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の改正（議案第1号）

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の一部改正が令和3年4月1日から施行されることに伴い、令和3年3月26日付で専決処分されたものです。

改正により、介護現場の業務効率化及び負担軽減、感染症や災害への対応強化、ケアマネジメントの質の向上と公正中立性の確保、利用者の自立支援・重度化防止の取組みの推進が図られます。

### ●指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の改正（議案第2号）

指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正が令和3年4月1日から施行されることに伴い、令和3年3月26日付で専決処分されたものです。

改正により、介護現場の業務効率化及び負担軽減、感染症や災害への対応強化、利用者の自立支援・重度化防止の取組みの推進が図られます。

### ●税条例等の改正（議案第3号）

地方税法等の一部改正が令和3年3月31日に交付されたことに伴い、同日付で専決処分されたものです。

個人住民税においては、給与所得者等が年末調整の時期に提出する扶養親族申告書はICT化に伴い、電子環境が整っていれば電子提出が可能となりました。

新型コロナウイルス感染症等に係る住宅借入金等特別控除税額控除の特例は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引いていることから控除期間が13年間に延長となりました。

固定資産税では、平成30年7月豪雨に係る特例措置が創設されました。軽自動車税では、環境性能割の軽減期間が9か月間延長となりました。

## 予算の繰越

### ●繰越事業の報告（報告第1号、第2号、第3号）

予算の繰越しとは、年度内に事業を完了することが難しく、執行ができなかった予算を翌年度に持ち越すことを言います。

水道事業会計予算では、水道料金のコンビニ収納に対応するシステム導入費242万円が繰り越されました。

一般会計予算では、繰越明許費のうち町内介護施設のプライバシー保護のための工事4,404万円、第1分団詰所の地盤強化対策工事4,603万9千円等合計で2億1,595万3千円が繰り越されました。

また事故繰越しのうち町営岩和田団地倉庫及び増築部分解体工事715万1,100円、清水川の堤防を増強する工事239万8千円等合計で1,058万3,100円が繰り越されました。

### 繰越明許費と事故繰越し

繰越明許費とは、事業の性質上、または何らかの事情でその年度内に支出を終わらない見込みがある経費を繰り越し、翌年度に使用することができるとして議会の議決を経て定める予算のことです。

それに対し、事故繰越しは避けがたい事故のため年度内に支出を終わらなかった事業の予算を翌年度に繰り越すものです。

## 人事

### ●人権擁護委員の推薦（諮問第1号）

井上 富士子氏（高山田区）

任期 令和3年10月1日～令和5年9月30日

## 補正予算

### ●令和3年度御宿町一般会計補正予算 第3号（議案第8号）

歳入歳出それぞれ3,828万1千円を追加し、補正後の予算総額は37億3,271万6千円となりました。

主な内容は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、コロナ禍での夏季観光事業運営経費や中学校ネットワークシステムの整備、夷隅医師会への支援金負担、さらには、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金の給付や消防関係工事などに対応するための経費です。

## 請 願

### ●学校教育に関する請願2件を採択 （請願第1号、第2号）

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」  
採択に関する請願書

請願者：子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する  
教育関係団体 千葉県連絡会

紹介議員：立野暁広

教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持を求めるものです。

「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

請願者：子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する  
教育関係団体 千葉県連絡会

紹介議員：立野暁広

厳しい財政状況の中で、様々な問題に対応し充実した教育を実現させるためには、国からの財政支援等が不可欠であることから、国に対し、2022年度における教育予算を確保を求めるものです。

2つの請願は全員の賛成で採択され、意見書を関係大臣に提出しました。

### ●令和3年度御宿町一般会計補正予算 第2号（議案第4号）

新型コロナウイルス感染症対策における速やかなワクチン接種体制を確保するため、令和3年5月13日に専決処分されたものです。

歳入歳出それぞれ637万8千円を追加し、補正後の予算総額は36億9,443万5千円となりました。

## 条例改正

### ●税条例の改正（議案第5号）

個人住民税の扶養者控除の対象者は、これまで同一生計者で、16歳以上、所得金額が38万円以下の者とされていましたが、所得税法の改正により、国外に居住する親族で30歳以上、70歳未満の者で、留学や障害者等に該当しない者は対象からはずされることとなりました。

### ●マイナンバーカード再交付手数料の 取扱変更に伴う改正（議案第6号）

個人番号カード再交付手数料1枚につき800円を町が直接徴収していましたが、法改正により、地方公共団体システム機構が徴収することとなりました。

## 町道の廃止

### ●町道路線の廃止（議案第7号）

実谷区七本地先において行われている民間による太陽光発電施設設置工事の地域内にある町道について、町道としての使用実態がないことから廃止するものです。



# 議会議員活動情報

(令和3年6月～8月)

町議会議員の出席した会議や行事などを紹介します。

## 6月

- 4日 議員協議会(第7回)
- 7日 夷隅環境衛生組合議会臨時会
- 8日 いすみ鉄道対策協議会決算監査
- 9日 議会運営委員会
- 11日 御宿町生涯活躍のまち推進協議会  
御宿町生涯活躍のまち推進事業評価委員会
- 16日 第2回定例会(日程第1号)  
議員協議会(第8回)
- 22日 例月出納検査
- 24日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合出納検査

## 7月

- 8日 水道企業会計決算審査
- 9日 御宿町夏期海岸等安全対策会議
- 16日 夷隅郡町村議会議長会総会
- 17日 プール開き/海開き
- 20日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合決算審査
- 21日 例月出納検査  
布施学校組合出納検査・決算審査  
議会だより編集委員会
- 27日 議員協議会(第9回)
- 29日 原水爆禁止国民平和実行  
議会だより編集委員会
- 29日・30日 決算審査

## 第3回定例会 開会予定日 9月15日(水)

## 8月

- 1日 プール運営委員会
- 2日 南房総広域水道企業団運営協議会
- 13日 御宿町・三育学院包括的連携協定調印式



伊勢えび漁が8月1日に解禁しました。

# 昔の表紙から振り返る

## 「過去」と「今」

### 第2弾

今回取り上げる表紙は、昭和62年に発行された海水浴客で賑わう海岸を撮影した様子です。一方で本号の表紙は7月の4連休中に撮影したものです。

当時の海水浴場は約82万人の入込み数に対し、コロナ禍以前の最近の平均は約6万人となっています。当時は海水浴客をはじめ、売店数や駐車場の様子からビーチには多くの人が海に足を運んでいる状況が見受けられます。

No.65では、6月定例議会で「環境衛生課」を新設する条例改正などが可決された内容が掲載されています。環境衛生課は生活環境を充実させるため、住民課に所属していた保健衛生業務、商工観光課に所属していたじん芥処理業務及び環境整備業務を分離合体したものです。

そのほか当時の議員定数は16人という規模でした。また、議会だよりのページ数は現在よりも多く会議録形式で記載されています。

次号も引き続き昔と今の様子をご紹介しますのでお楽しみください。



▲議会だより No.65 の表紙

★町ホームページ (<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>) では、議会情報や過去に発行された議会だより、会議録等がご覧いただけます。また、議会事務局でも閲覧ができますので、ご連絡ください。

御宿町議会事務局 TEL 0470-68-2515



### 編集後記

今回お届けする議会だよりは、新型コロナウイルス対策関連のほか繰越予算や条例の改正などが盛り込まれております。

新型コロナウイルスによる再びの緊急事態宣言とまだまだ油断できない状況ではありますが、議会だより編集委員会では多くの町民の皆さんにご覧いただき、親しみやすい議会だよりをさらに目指してまいります。

議会だより編集委員会

立野 暁広

